２０１９年度　委員会年間事業計画書

委員会名	経営研究委員会	担当副会長	渡辺　昌博
委 員 長	相良　周一郎	副 委 員 長	室園　久光

基本方針	昨今、先行き不透明な世界経済と連動して日本経済もしくは私達地方経済も先が見えない暗闇の中をもがきながらなんとか経済活動を行っている。今まで常識とされてきたことが毎日のように更新され、常にアンテナを張り、新しい経営手法を常に考えなければならない時代である。その中で日本全国の元気な中小企業のノウハウを研究、視察することで我々筑後YEGメンバーに何かしらのアイデアもしくは模範にするべきものを還元できないかと考える。また筑後市を１つの会社と考え如何にしてこの筑後市にお金を落としてくれるかを考えた。1番分かりやすく市民・行政・企業が行動しやすい事項は祭りである。ただ既存の祭りは全国各地集客の減少の一途をたどっていることは確かである。しかし一方で奇祭と呼ばれる唯一無二の祭りは集客の増加となっている。単にありきたりのイベントをするのではなく、独自のほかにはない祭りを考えるべきではないかと考える。そこで全世界・全国の奇祭を研究し、実際に視察・体験し未来の筑後市の一助となるため積極的に行動する。
活動計画	１．例会（八女YEGとの合同）1月 １．元気な中小企業視察及び奇祭視察と研究 （２０１９年６月～２０２０年２月の期間で） １．会員拡大1名以上

	摘　　要	金　額（単位円）	備　　考
予算	例会事業（１月）	100,000	
	委員会事業（８月）	200,000	視察・研究
	合　　計	300,000	（消費税含む）